

## モデルディベート

### ①先攻チームによる意見発表（提案）

私たちが更なる省エネのために何をすべきかについて、先攻チームとしての意見を  
発表します。

問いに答えます。

更なる省エネを進めるために行うべきことは、**クリーンエネルギーを使うこと**です。

このように考える理由を言います。

現在の日本における発電は、火力発電が大きな割合を占めています。火力発電には石油や石炭を主に使っています。しかし、石油や石炭を使うと多くの二酸化炭素を含む温室効果ガスが出てしまいます。このままではさらに地球温暖化が進んでしまいます。

そこで、省エネを進めるためにクリーンエネルギーを使うことがよいと考えます。クリーンエネルギーとは、太陽の光や水の力、地中の熱、風の力、波の力などを利用して作るエネルギーのことです。クリーンエネルギーは太陽光や風力などの無くなならないエネルギーのため温室効果ガスも発生しないのです。

クリーンエネルギーを広めるためにまずはできるだけ多くの場所に太陽光発電ができるようにパネルなどを設置します。また、水の流れの速い場所には水力発電を作ります。今は小さな水力発電の施設もあるようです。風の強い場所では風力発電もたくさんできると思います。次に太陽光や水力や風力発電ができるようになったら火力発電を減らしていきます。できればゼロ（0）にできるとよいと思います。火力発電の量をゼロにすることができれば、多くの二酸化炭素などの温室効果ガスが出ることを防ぐことができると思います。また、それは限りある資源を大切に使うことにも貢献すると思います。そのことは地球にとってもとても良いことだと思います。

以上のように、私たちは日本の発電を火力からクリーンエネルギーに変えることで限りある資源を節約することができ、その結果、温室効果ガスも大量に減らすことができると思います。そのため、このことが省エネにとって必要です。

最後に確認します。

私たちが省エネのために行うべきだと考えることは、**クリーンエネルギーを使うこと**です。

これで、先攻チームの意見発表を終わります。

※②後攻チームによる意見発表（提案）は省略

③先攻チームの意見発表についての意見交換

後攻チーム	先攻チーム
<p>これから、後攻チームの立場で意見交換をします。先攻チームは、意見発表で「太陽光や水力発電をたくさん作る」と言っています。このことに質問します。</p> <p>たくさん作るとはどのくらいですか？</p> <p>では、意見を言います。太陽光や水力発電は天候によって電気をつくる量が変わります。火力発電と同じ量を作るにはとても多くの太陽光などが必要です。それは難しいのではないのでしょうか。</p> <p>また、先攻チームは、意見発表で「太陽光をたくさん設置する」と言っています。このことに質問します。</p> <p>どこに作るのですか？</p> <p>では、意見を言います。住宅やビルに太陽光を付けるのはよいことだと思います。しかし、太陽光発電は値段が高く、多くの人が太陽光発電を屋根などにつけるとは思わないのですが、どうでしょうか。</p> <p>また、先攻チームは、意見発表で「風の力や地中の熱を利用する」と言っています。このことに質問します。</p> <p>風が強い場所や地熱がある場所は限られているのではないですか？</p> <p>では、意見を言います。風や地熱は利用できる場所が限られています。そのため、発電量は少ないです。だから、太陽光など確実に発電できるものをたくさんつける方がよいのではないのでしょうか。</p> <p>したがって、先攻チームの意見は修正した方が良いでしょう。これで、後攻チームの立場の意見交換を終わります。</p>	<p>火力発電と同じくらいの量です。</p> <p>住宅の屋根やビルの屋上などに作ります。</p> <p>限られているけど、ある場所には必ず作るようにします。</p>

※④後攻チームの意見発表についての意見交換、⑤後攻チームによる意見の再提案は省略

## ⑥先攻チームによる意見の再提案

これから、先攻チームの立場で再提案を行います。

後攻チームとの意見交換では、まずは、太陽光などの発電だけで火力発電をすべて賄うことは難しいということがわかりました。

次に太陽光発電などは設置するのに値段難いので簡単に設定することは出来ないということがわかりました。

しかし、地域では補助金などがあるということも知っています。

最後にクリーンエネルギーは天候や状況によって発電量が左右されやすいことがわかりました。

そこで、次のように意見を修正します。

まずはすべての火力発電の量をまかなうことは難しいので時間をかけて進めていくことにしたいと思います。

時間をかければクリーンエネルギーに変えることができるはずです。

次に、値段については家やビルを建てる時に太陽光を必ずつけるという約束をすることで安くなると思います。

みんながつけることになれば値段は安くなるからです。

最後に発電量が不安定なことについてです。

確かに、不安定な時もありますが、それは設置する量が増えれば大丈夫です。

たくさん太陽光発電があれば、すこしぐらい不安定でも対応できるからです。

私たちは意見交換でわかった大切なことをもとにして、意見を修正しました。

これで、先攻チームの立場の再提案を終わります。